見つけてみよう！図書館のひみつ

撮影地:表紙·裏表紙ともに
品川区立品川図書館
〒141-0001　東京都品川区北品川2-32-3

品川区立図書館広報誌
「LiLiLi（リー・リー・リー）～Life Link Library～」
定例号（2026秋号）　No.23（年2回発行）
発行：品川区立図書館
（代表：品川図書館　TEL.03-3471-4667　FAX.03-3740-4014　品川区北品川2-32-3）

本誌に掲載している表紙絵・写真は、各出版社等の許諾を得て使用しています。　古紙を配合した紙を使用しています。

品川区立図書館
ホームページへ

LiLiLi リー・リー・リー

「まち」から「図書館」へ繋がる
「図書館」から「まち」へ繋げる

Life Link Library

品　川　区　立　図　書　館　広　報　誌

図書館のひみつ

No.23
2026秋号

［第一特集］**図書館のひみつ** よりよい図書館づくりを目指して

［第二特集］**本のひみつ** ～図書館の本はどこから来てどこに行くの？～

［エリア紹介］美味しい料理と店主の大切な一冊

［FAMILY LIBRARY］本のひみつ、暴いてみる？

［しながわ！活動レポート］しながわ水族館　［熱血！新着くん！リターンズ］図書館のひみつ～資料編～

Uni-Voice　専用アプリ「Uni-Voice」でこのコードを読み取ると文字情報を読み上げることができます

図書館のひみつ

よりよい図書館づくりを目指して

立正大学 図書館 マスコットキャラクター

かにたまくん　ひげたまくん

品川図書館ホームページ
ティーンズページ

品川区立図書館は区内の大学と連携して動画やブックリストを作成しています。区内の大学との連携事業について紹介します。

● 図書館紹介
（品川区立図書館×立正大学 連携事業）

立正大学図書館・品川図書館紹介動画

立正大学図書館で働く学生 “りぷたま” がオススメする、立正大学図書館と品川図書館の動画です。

● POPの作り方
（品川区立図書館×立正大学図書館×清泉女子大学附属図書館 連携事業）

POPの作り方

“りぷたま”が作成したPOPの作り方を説明する動画です。清泉の学生が作成したPOPも紹介しています。

● ビブリオバトル
（品川区立図書館×立正大学 連携事業）

知的書評合戦ビブリオバトル

前編:はじめてのビブリオバトル
後編:ゲームを楽しむ10箇条

ビブリオバトルのやり方や楽しみ方を紹介する動画です。

前編

後編

● ティーンズ向けブックリスト
（品川区立図書館×立正大学 連携事業）

●～流行は繰り返される～ 昭和・平成時代に流行ったもの特集

ファッションや音楽、いつの時代も流行はあるもの。昭和から平成にかけて流行を追った本を紹介します。

●流れゆく時代の いろいろ恋愛事情

現代のようにインターネットやSNSが無いはるか昔の人々は、どのようにしてお互いの愛を確かめ合っていたのかを、のぞいてみましょう。

●平成→令和 スポーツを学ぼう!

平成から始まった Jリーグ。水泳、レスリング、ゴルフ、マラソンなど、様々なスポーツの躍進と、オリンピックについて紹介します。

品川区立図書館では、中学生・高校生世代から大学生世代も含めて「ティーンズ」と呼んでいます。図書館にティーンズコーナーを設置し、ティーンズ向けのイベントを開催しています。そのティーンズ向けのイベントである「ティーンズ書評バトル」を紹介します。

［ティーンズ書評バトル］

POP部門

POPとは、言葉と絵で自分の推し本の魅力を伝えるものです。2025年8月～11月、中高生を対象に品川区立図書館全館でPOPコンテストを開催しました。応募された作品の中から選ばれた30点を品川区立図書館全館に展示し、図書館の来館者の投票でPOP部門チャンピオンとPOP部門特別賞が決まり、11月30日（日）に表彰されました。

POP部門
チャンピオン

POP部門
チャンピオン作品

爆弾
呉勝浩／著　講談社文庫
ISBN:978-4-06-536370-6

POP部門
特別賞作品

塞王の楯
今村翔吾／著　集英社
ISBN:978-4-08-771731-0

［ティーンズ書評バトル］

ビブリオ部門

2025年11月30日（日）ビブリオバトルを大崎中学校の体育館で開催しました。中高生6名が好きな本やおすすめの本について自分の言葉で熱く語り、5分間のプレゼンと3分間の質疑応答を行いました。観覧者の投票でビブリオ部門のチャンピオンが決まり、表彰されました。

ビブリオ部門
チャンピオン

君のクイズ
小川哲／著　朝日文庫
ISBN:978-4-02-265193-8

（左）
POP部門特別賞

（中央）
POP部門チャンピオン

（右）
ビブリオ部門チャンピオン

本のひみつ

～図書館の本はどこから来てどこに行くの？～

図書館には、本や雑誌、CDやDVDといった多くの資料があります。
今回はそのなかでも、本がいったいどうやって選ばれて図書館に並ぶのか。
その一例を見ていきましょう。

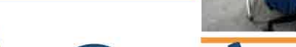
START!

図書館の本の選び方

日本では毎月、数多くの本が出版されています。すべての本を図書館に入れていたら、棚はあっという間に埋まってしまいます。そのため品川区立図書館では、発売される新刊を週に一度品川区の選定基準に基づいて選定しています。

はじめに品川区にある各地区図書館で、選定基準をもとにどんな本を購入するのか選びます。それだけでは図書館ごとの偏りが生まれてしまうので、どの図書館がどれくらい、どんな本を買うのか、偏りがでないように調整していきます。

バランスを調整したうえで、さらに中央館である品川図書館で選定･調整が行われます。ここでの調整が終わると、いよいよ本を発注することができるようになります。



本はどこで買うの？

品川図書館で最終的な調整を終えて、それぞれの図書館で本を発注･購入することになります。

いくつかある購入ルートの中には、品川区にある書店組合と協力して購入するルートもあります。品川区の書店から購入することで、地域の活性化に繋がります。

地域の活性につながるなら、どうして他にも購入ルートがあるのか不思議に思いますよね。

実は本によって、書店からの購入が困難な資料もあるからです。そういった本の場合は、また別の購入ルートで本を発注･購入します。多くの本を受入するために、多くの窓口が存在しているのです。

届いた本を図書館の資料へ…

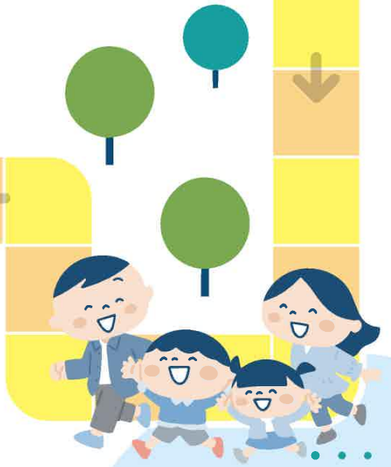
調整後に発注された本は、図書館に届いて終わりではありません。

図書館で保管され、利用者の皆さんに活用してもらう「資料」となるために「装備」と呼ばれる処理がされます。

図書館の本の背や表紙には、バーコードが付いていますよね？

そのラベルやバーコード付けをはじめ、本を保護するためのカバー処理や、型紙などの付録の補強をすべて終えてから、本はようやく図書館の「資料」となります。

装備は、図書館の職員がやることもあれば、専門の工場にお願いすることもあります。装備が終わった本を図書館の資料として登録することで、利用者の皆さんの手に届く形になるんですよ。



図書館の本はどこに行く?

こうして毎週新しい本が図書館の本として登録され、図書館の棚に並びます。しかし、図書館の棚も無限ではありません。貴重な本や地域にまつわる本、日々変化する日常の中で情報が古くなってしまった本などは書庫や倉庫に配置されたり、リサイクル本として利用者の皆さんの手に渡ったりします。ただ、あまりにも状態が劣化して保管ができなくなってしまった資料は、廃棄されることもあります。

品川区では、できるかぎり本を保管するために各館に倉庫を配置しています。

さらに、品川図書館･五反田図書館･大崎図書館･ゆたか図書館の4つの館には書庫も設置されており、書庫だけでも25万冊が保管されています。（保管冊数は令和7年度事業年報より）

GOAL!

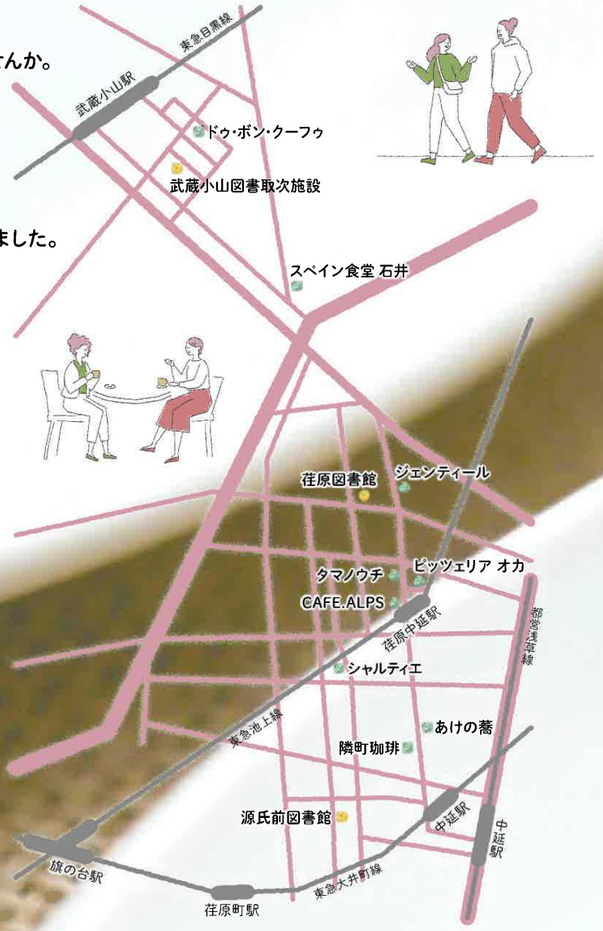
荏原・中延・武蔵小山

美味しい料理と店主の大切な一冊

食欲と読書の秋

荏原図書館の職員がオススメする飲食店さんをご紹介します。
実は、この周辺には名店が多く点在しています。
食欲の秋、少し足を延ばして、ゆっくりとお食事を楽しんでみませんか。
どちらのお店も温かく迎えてくださいますよ。

今回、店主が大切にしている本を一冊教えていただきました。
本のコメントからはお人柄が伝わってきて、
それぞれのお店の物語の一端を垣間見られたように感じます。
ご協力いただきましたお店の方々、お忙しい中ありがとうございました。



パティスリィ ドゥ・ボン・クーフゥ

小山3-11-2-1F　TEL:03-3785-0052

カマンベールとマスカルポーネクリームの2層のチーズケーキ

アート作品のようなケーキを地下のカフェでいただけます。まるで秘密基地に入り込んだみたいでワクワクしてきます。

店主・高宮さんの一冊

レストラン・パティシエールの働き方

中村樹里子／著　誠文堂新光社　ISBN:978-4416516348

レストランのパティシエとして働かれている中村樹里子さんのデザートの組立、レシピがとても勉強になるためよく参考にしています。また、パティシエという自分の好きなことを仕事にし、かたちにしていく働き方にとても刺激を受けました。

スペイン食堂 石井

荏原2-17-19 武蔵小山グランドハイツ106　TEL:03-3784-7336

マッシュルームの鉄板焼き

これはウマイ！もう納得の味です。気さくな店主と笑顔あふれる店員さん、陽気な気分でスペイン本場の味を堪能できます。

店主・石井さんの一冊

神のくちづけ　The Kiss of God

合田和厚／著　マインドカルチャーセンター　ISBN:978-4944017072

私は、独立開業して来年で20年になります。今まで順風満帆な道のりでは無く絶えず落ち込み悩みながら試行錯誤の連続でした。そんな時この詩集に出会い、素晴らしい感性と世界観に感銘を受け絶えず学びを与えて頂く本です。私の生きる糧、バイブルです！

ジェンティール

中延1-8-16　TEL:03-3782-0101

キャベツロール

地元の方々に愛されているドイツ料理屋さん。素朴で洗練された味に舌鼓を打ちます。丁寧なお味噌汁もうれしくなります。

店主・菅野さんの一冊

使えるきのこレシピ

野永喜三夫ほか／著　柴田書店　ISBN:978-4388062584

きのこは、低カロリーであり、栄養価が高く健康や美容に役立つ成分を豊富に含み、手に入りやすい事から、この本を参考にして和・洋・中にこだわらずに料理の幅を広げようと思い選びました。

今回掲載しました本に関するお問い合わせは、図書館までお申し付けください。所蔵状況などをお調べ致します。

●荏原図書館
品川区中延1-9-15
荏原文化センター 3階
Tel.03-3784-2557

●源氏前図書館
品川区中延4-14-17
Tel.03-3781-6273

●武蔵小山図書取次施設※
品川区小山3-22-3
Tel.03-3782-8310
※予約資料の貸出・返却のみ資料のお問い合わせ対応不可

ごはんとお酒と、タマノウチ

中延2-9-7 寿山貿易ビル1F　TEL:03-6421-6383

なんこつソーキそば

ご家族のチームワークでいつだって活気のある沖縄料理屋さん。とにかく出汁が美味しいので、どのメニューを頼んでもやっぱり美味しい。

店主・玉城さんの一冊

心を整える。勝利をたぐり寄せるための56の習慣

長谷部誠／著　幻冬舎　ISBN:978-4344421431

私たちの現代社会では目まぐるしく様々な変化が起き、それに伴い見えないストレスやプレッシャーを感じやすい。そういった日々の喧騒から意識的に離れ、自己を見つめ直す、それが自己の成長に繋がるといった意味やアドバイスを取り入れられる本です。

ピッツェリア オカ

中延2-8-13 MKマンション1F　TEL:03-3781-0171

マルゲリータ

店内に鎮座する大きなピザ窯から熱々のピザが運ばれてきます。ラザニアなど他のメニューも美味でレシピを尋ねたくなります。

店主・岡田さんの一冊

ローマ人の物語（文庫版全43巻）

塩野七生／著　新潮社　ISBN:978-4101181516（1巻）

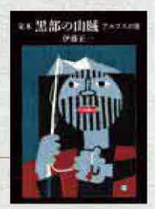
20年以上昔ですがイタリア留学していた頃読んでました。各地の遺跡、博物館に訪れた際にこちらの文庫のおかげで歴史に思いを馳せる事ができました。ローマ建国から帝国終焉迄の長編ですが思い出深い作品です。

CAFE.ALPS

中延2-15-7 第5ソニックスビル2階　TEL:03-6426-2337

アルプスバーガー

山小屋で焼立てのハンバーガーを食べたい気分でしたら、荏原中延駅からすぐのアルプスさんです。フレンチトーストも人気です。



店主・橋本さんの一冊

ヤマケイ文庫 定本 黒部の山賊

伊藤正一／著　山と渓谷社　ISBN:978-4635048651

当時の新聞を賑わせた『黒部の山賊事件』を著者の体験から軽妙に描いた本書。山賊の人間模様や奇談に想像力が掻き立てられます。登山好きな私の山行を豊かにしてくれた、何度も読み返したくなる大切な一冊です。

フランス食堂 シャルティエ

CHARTIER

中延3-4-1　TEL:03-5702-0441

サーモンのポワレ カレークリームソース

壁に飾られたゴッホの絵が似つかわしい素敵な佇まいのお店です。絶品の本格的フランス料理を気軽に楽しめます。

店主・平野さんの一冊

新装版 矢沢永吉激論集 成りあがり How to be BIG

矢沢永吉／著　KADOKAWA　ISBN:978-4041483039

十代の多感な頃に衝撃を受けたメッセージ性の高いバイブル的な一冊でした。

日本そば あけの蕎

東中延2-6-18　TEL:03-3786-6080

あけの

お蕎麦屋さんでこういうメニューを探していました、具沢山で栄養満点の『あけの』です。つい長居してしまう居心地の良い綺麗なお店です。

店主・横山さんの一冊

坂の上の雲（全6巻）新装版

司馬遼太郎／著　文藝春秋　ISBN:978-4163228105(1巻)

世界情勢が不安定な現代、未来がどうなるのか誰も分からなくなっていると思います。かつて日本が急激に近代化する中で日本を守り抜く戦いが確かにあって、その時代の人々から現代を生きる我々も学ぶべきことが多いと思います。

隣町珈琲

中延3-8-7 サンハイツ中延B1　TEL:03-6451-3943

昔ながらの喫茶店のナポリタン

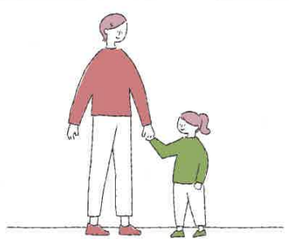
毎度、新しい興味が芽生えそうなブックカフェです。地下の広い空間で、ゆったりしながら懐かしいお食事をいただけます。

店主・平川さんの一冊

苦海浄土 全三部

石牟礼道子／著　藤原書店　ISBN:978-4865780833

隣町珈琲の壁は、私がこれまで読んできた小説や評論、詩集で埋め尽くされている。この中から、一冊を選べというのなら、この本以外にはあり得ない。あらゆるジャンルの文芸に対峙して、この本一冊が屹立している。



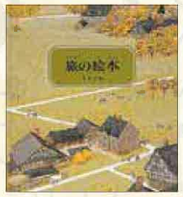
Family Library（ファミリーライブラリー）
～家族で楽しむ図書館～

ブックマくん　しおりちゃん

本のひみつ、暴いてみる？

ページをめくるたび、思いがけない世界がそっと姿を見せる——
そんな“ひみつ”を持った本が、図書館の棚で出会いの時をまっています。
しかけに触れる楽しさ、絵の奥に潜む物語を読み取る面白さ、視点を変えると見えてくる新しい発見。
家族で読めば、驚きや笑いが自然と生まれ、同じ時間を共有する心地よさが生まれます。
あなたの“お気に入りのひみつ”を、ぜひ見つけてみませんか。

絵が主役！イラストを楽しむ絵本



旅の絵本

安野光雅／作　福音館書店
ISBN:978-4-8340-0539-4

ヨーロッパの街並みや自然が、丁寧な筆づかいで描かれています。建物の陰影や行き交う人々、衣装の模様、牧場の動物たちの動きまで、細部に目を向けるたびに新たな発見があります。ページをめくるごとに、中世ヨーロッパを旅しているような世界へと誘ってくれる絵本です。

あかい ふうせん

イエラ・マリ／さく　ほるぷ出版
ISBN:978-4-593-50027-7

あかいふうせんは、形を変えながら、さまざまな場所へ旅していきます。そして最後にたどりつくのはどこでしょうか。ふうせんのしなやかな動きとともに物語が進んでいきます。限られた色と線で描かれた世界から、読み手の中にゆっくり“自分だけの物語”が広がっていくような一冊です。

かさ

太田大八／作・絵　文研出版
ISBN:978-4-580-81533-9

女の子が赤い傘をさして、おとうさんを迎えに駅に歩き出します。白と黒の世界に浮かぶ赤い傘。歩みに寄り添うように、雨が流れていきます。女の子は、無事におとうさんに会えるでしょうか。言葉がなくても、雨音や空気がやさしく伝わり、情景が鮮やかに立ち上がります。

とべバッタ

田島征三／作　偕成社
ISBN:978-4-03-331140-1

一匹のバッタが外の世界に思いきって飛び出す、その瞬間の勢いがページいっぱいに広がります。大胆な線と色づかいで、迫力のある生き物たち。ハラハラしながら読み終えるころには、このバッタのように「自分も、ちょっと勇気を出してみよう」と思えるかもしれません。

ひらいて楽しい！しかけ絵本

おめんです

いしかわこうじ／作・絵　偕成社
ISBN:978-4-03-127110-3

色とりどりのおめんが、こちらをじっとみつめます。きつね、おに、ひょっとこ、おたふく。ユニークなおめんをそっと持ち上げると、下から現れるのは意外な姿…。赤ちゃんが初めて出会う“びっくり”と“わくわく”がつまった一冊。また開きたくなるような温かさがつまっています。

かがみのえほん きょうのおやつは

わたなべちなつ／さく　福音館書店
ISBN:978-4-8340-8123-7

本を立てて開くとイラストが立体的に見えて、まるでキッチンの中にいるような感覚に。材料をまぜたり、こねたり、どんどん形が変わっていく様子に、どんなおやつができるのか期待がふくらみます。思わず手をのばしたくなるリアルさで、甘い香りが漂ってきそうな“おいしい世界”に引きこまれていきます。

おばけトリックアート おばけやしきのきょうふ

北岡明佳／監修　グループ・コロンブス／構成・文　あかね書房
ISBN:978-4-251-09791-0

おばけたちがひっそり暮らす古いお屋敷。中に入ると、がいこつの執事がご案内。おばけのパーティに参加しましょう。お屋敷の中には、目を惑わせる不思議な錯覚や仕掛けがあちこちに潜んでいます。おばけたちの世界をのぞきながら、どれだけ見破れるか挑戦したくなる一冊です。

まどから★おくりもの

五味太郎／作・絵　偕成社
ISBN:978-4-03-338030-8

窓の外からそっとのぞいているのはサンタさん。みんなに贈り物を選んでいます。でも小さな窓から見えているのは、ほんの少し。ページをめくると、サンタさんの想像とはちょっとちがう“意外な姿”が次々登場して…。思わず、くすっと笑ってしまう、楽しいクリスマスのお話です。

光の旅 かげの旅

アン・ジョナス／作　内海まお／訳　評論社
ISBN:978-4-566-00208-1

明け方の暗いうちに家を出発し、農場や海のそばを走って、町につくころには、もう夕方。モノクロの風景をたどりながら進む旅。最後のページで本をくるりと逆さにすると、景色が一変します。言葉のない世界で、光と影の関係が見せる“もうひとつの物語”に気づいた瞬間、静かな感動が胸に広がります。

なぜ？を解く！科学クイズの本

脳がだまされる!? だまし絵の科学

竹内龍人／著　誠文堂新光社
ISBN:978-4-416-52540-1

「ふたつは同じ大きさ?」「見えている色は本当にその色?」視点を変えるだけで見え方が変わるだまし絵（錯視図形）の世界を、クイズ形式で楽しめます。家族で盛り上がりながら、脳がつくり出す不思議に触れられる一冊です。少し視点を変えると、写真や図形が“別の姿”に見える。その瞬間に、思わず声を上げたくなるはずです。

地域×図書館

しながわ! 活動レポート

しながわ水族館

今年は、しながわ水族館が35周年を迎える特別な年です。チーフリーダーの三浦樹（みうらたつき）さんに、特別な思いや水族館のひみつを伺いました。

〒140-0012　東京都品川区勝島3-2-1　https://www.aquarium.gr.jp/

Q. 35周年を迎える今年、記念イベントなどの特徴を教えてください。

開館記念日となる10月19日（月）付近にセレモニーを行う予定です。記念品の準備など、皆様に楽しんでいただける企画を準備中なので、当日はぜひご来館いただければ幸いです。

Q. ご担当の仕事内容について教えてください。

私は運営チームに属しており、窓口でのチケット販売や電話対応といったお客様ご案内業務の他、催事企画立案や法人営業など、多岐にわたる業務に携わっております。特に催事担当としては直近「ビリビリ展」や過去には「マッスルハロウィン」といった企画を担当し、多くのお客様にお楽しみいただけました。

Q. これまでで最も思い出に残っている出来事は何ですか?

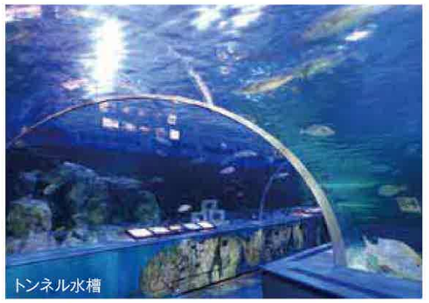
前述した「マッスルハロウィン」という企画が私自身初めて担当した企画でして、情報解禁した際には多くのメディアが面白がってくれたのか、広く拡散していただきました。イベントではゴールドジム所属のボディビルダーの方がポージングと筋肉について飼育スタッフとクロストークを行い、皆様が「なんだこれは!?」と思いながらも楽しんでいただいている様子が忘れられません。

Q. 来館者が知らない水族館のひみつを、こっそり教えてください。

多くのスタッフが帰る際、閉館後の暗くなった館内を回り、生き物たちに「また明日!」と挨拶をして帰っています。イルカやアザラシは、日中とは少し異なり、じっとこちらを見つめてきたり、ガラス越しに私の前で留まることも多く、とても印象に残っています。他にも、一部の水槽は八丈島周辺から運び込んだ海水を使用していることや、ペンギンの愛称は品川区内の公園に咲く花にちなんでいることはご存じでしたか?

35周年記念ロゴ

マゼランペンギン


トンネル水槽

ゴマフアザラシ

シロワニ

三浦さん おすすめ本

チーフリーダーの三浦樹さん

大泉エッセイ ～僕が綴った16年
大泉洋／著　KADOKAWA
ISBN：978-4-8401-5167-2

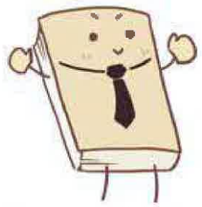
大学生の頃、一人旅に初めて行った際にお供として持ち歩いた1冊です。大好きな水曜どうでしょうの演者大泉洋さんのエッセイなのですが、引き込まれる文章力に、エッセイというのはその人の人生を疑似体験することかと思ったきっかけの本です。

クジラがしんだら
江口絵理／文　かわさきしゅんいち／絵　藤原義弘／監修　童心社
ISBN：978-4-494-01599-3

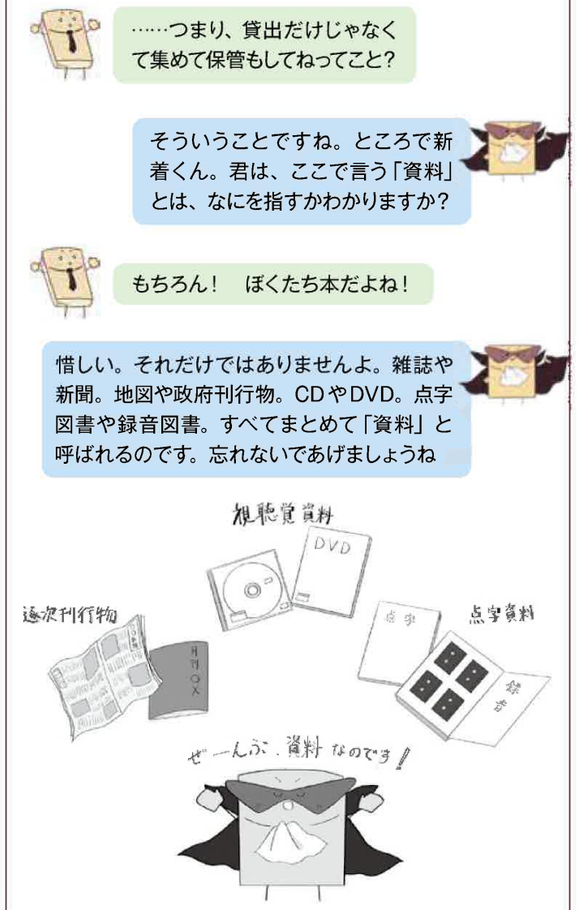
深海企画として2025年に連動した絵本なのですが「生きること」「死ぬこと」そして「命が繋がっていく」ことについて、深海に棲む生き物たちを通じて気づかされる大人も読んではっとする1冊です。

★図書館新入物語★

熱血! 新着くん! リターンズ



新着くん
10年の月日が流れたが、まだまだ知らないこともたくさん。

図書館仮面
表紙も請求記号も謎に包まれている。図書館についてあらゆることを知っている様子……?

図書館のひみつ～資料編～